

## IRサイトのご案内

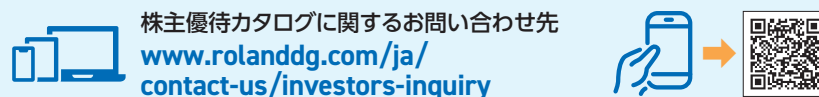
当社では、株主や投資家の皆さまにとって有用な財務・非財務情報の積極的かつタイムリーな開示を目指し、IRサイトのコンテンツ拡充と機能強化に努めております。今後も皆さまとの対話強化として、ウェブサイトを通じたIR活動に注力してまいります。



## 株主優待

毎年12月末現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された**1単元(100株)以上を、1年以上継続保有(株主名簿基準日に連続して3回記載)**されている株主さまに対し、年1回当社が選んだ世界各地の名産品を掲載した株主優待オリジナルカタログの中から一品をお選びいただくものです。

保有株式数	継続保有期間	優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	—
	1年以上	当社オリジナルカタログより 3,000円相当の商品を1品贈呈
300株以上	1年未満	—
	1年以上	当社オリジナルカタログより 5,000円相当の商品を1品贈呈



### TOP 5

#### 第41期実施分 株主優待申込商品ランキング

- 3,000円コース
- 木の屋石巻水産 こだわり缶詰詰合せ
  - チーズ工房 NEEDSパラエティーセット
  - 上州牛 ミニステーキ
  - 秋田県松山産 特別栽培米松山こまち
  - 花の舞 日本酒・焼酎飲み比べセット
- 5,000円コース
- 花の舞 純米大吟醸・吟醸飲み比べセット
  - 秋田県松山産 特別栽培米松山こまち
  - 上野風月堂 ゴールフアソート
  - ベアードブルーイング ベアードビール お任せ 12本セット
  - 上州牛 ミニステーキ



Roland

## DG Value News

### 第42期中間のご報告

2022年1月1日～2022年6月30日



VersaUV  
LEC2-640

ローランド ディー.ジー. 株式会社  
証券コード 6789

Imagine. Roland  
www.rolanddg.com

UD  
FONT  
見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC  
www.fsc.org  
FSC® C022915

VEGETABLE  
OIL INK



企業理念

ミッション

デジタル技術の活用で、  
より豊かな社会を実現する

スローガン

創造の喜びを世界にひろめよう  
BIGGESTよりBESTになろう  
共感を呼ぶ企業にしよう

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第42期(2022年12月期)第2四半期の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の防疫と経済活動の正常化が進み、持ち直しの傾向が見られました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の深刻化、中国のロックダウン政策、エネルギー価格の高騰などの影響もあり、先行きの不透明感が高まりました。

このような中、当第2四半期の実績は、設備投資とイベントの再開にともなうプリンターの出力需要が高い水準で推移したことに加え、為替の円安効果もあり、上期売上高としては過去最高額となりました。一方、部材価格や海上輸送費の高騰の影響により、前年同期比で減益の決算となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

田部 耕平



2022年3月24日に開催した第41期定時株主総会にて選任されました、  
新任取締役のアンドリュー・オランスキーをご紹介します。

取締役 常務執行役員 アンドリュー・オランスキー

Q ご自身の強みや専門性

大学で画像処理を専攻し、パッケージ・ラベル印刷のソリューションを提案するArkwright Inc.(現Sihl USA)でキャリアを開始。2008年に当社のアメリカ販売子会社Roland DGA Corporationに入社しました。画像処理の専門知識に基づいた的確なソリューション提案を得意とし、キャリアを積み上げてきました。当社グループではグローバルマーケティングを担当し、海外販売子会社の運営や課題解決にも取り組んでいます。

Q ローランド ディー・ジー・の魅力、印象

当社グループの魅力、それは「高品質な製品」と「サポート力」です。

当社はコア技術を活用しながら、市場ニーズをいち早く捉えた「世界初」「業界初」の製品を開発することで、新たな市場を開拓し成長を続けてまいりました。ものづくりの現場では、デジタル技術を活用した高品質な製品を提供してまいりました。さらに、従業員一人ひとりが顧客ニーズに寄り添い仕事の幅を広げるヒントや用途提案を行うとともに、製品導入前の不安や悩みの解消から、導入後の点検やメンテナンスサポートの提供とビジネスの支援により、お客様の信頼を得てブランドイメージを確立することができました。お客様へのきめ細かなサポートは当社グループのDNAであり、これまでの成長は従業員同士で研鑽し合うプロフェッショナル集団によるものと自負しております。

Q 取締役として果たしていきたい役割

営業・マーケティング担当として、すべての販売エリアと市場において成長と成功を導くための活動方針を設定するとともに、One Teamで素早い経営判断を行ってまいります。また、特定の市場、地域にソリューションを提案していくにあたり、営業部門の視点を製品開発の議論に反映していくことで、顧客満足度を高めてまいります。

Q 株主の皆さまへのメッセージ

当社グループは、中期経営方針のもと、「事業ポートフォリオの転換」に取り組んでいます。安定領域に対しては、収益力の向上など顧客基盤の強化を図ります。成長領域に対しては、これまで培ってきた知識や経験など当社グループの強みを活かしながら、新市場・新規顧客創出のフレームワークの構築にチャレンジしていきたいと考えています。当社グループの存在意義(パーパス)は「世界の創造(ワクワク)をデザイン」していくことです。クリエイターの夢を実現する最適なソリューション提案を通じて、企業価値最大化に貢献していく所存です。

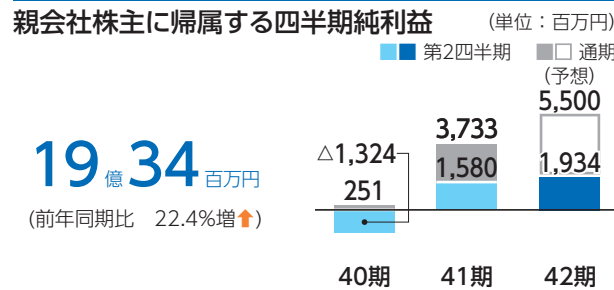
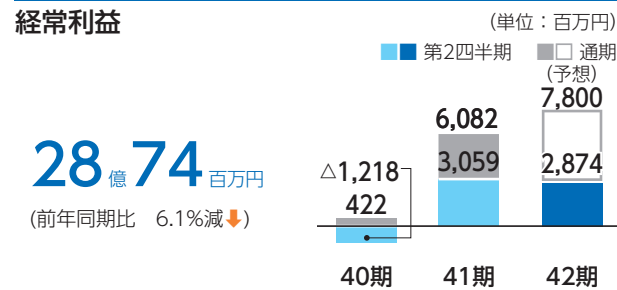
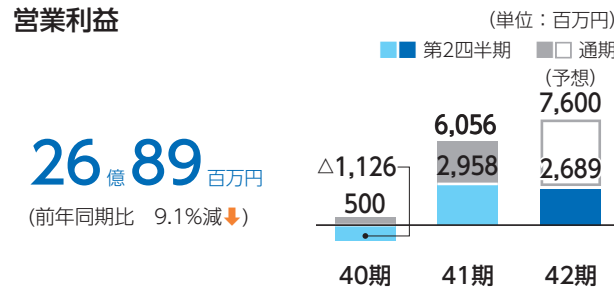
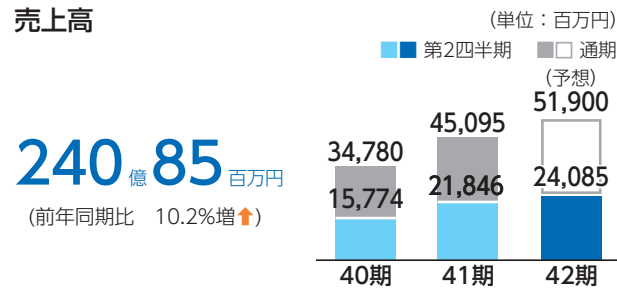
● プロフィール

- 1998年3月 Arkwright Inc.(現 Sihl USA)入社
- 2000年1月 ENCAD, Inc.入社
- 2008年1月 Roland DGA Corporation入社
- 2016年8月 同社取締役社長(現任)
- 2019年1月 同社CEO(現任)
- 2022年3月 当社取締役 常務執行役員(現任)  
当社営業・マーケティング担当(現在)

## 上期売上高としては過去最高額

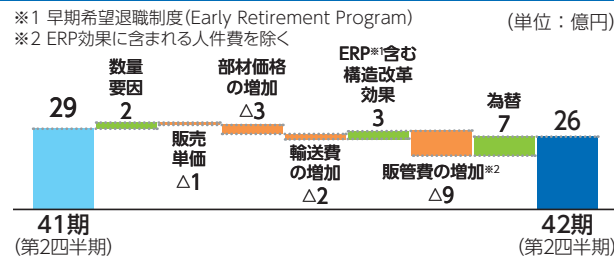
### ■ 第42期(2022年12月期)第2四半期連結業績について

当第2四半期累計期間の売上高は設備投資需要が高い水準で推移したことから、前年同期比10.2%増の240億85百万円となりました。売上原価率は、タイへの生産拠点の集約効果があったものの、部材価格や海上輸送費の高騰などの影響により前年同期に比べて1.4ポイント上昇しました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝費や人件費、旅費交通費などが増加し、前年同期を上回りました。これにより、営業利益は26億89百万円(前年同期比9.1%減)、経常利益は28億74百万円(前年同期比6.1%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億34百万円(前年同期比22.4%増)となりました(前年同期は早期希望退職者の募集にともなう費用を特別損失として計上)。



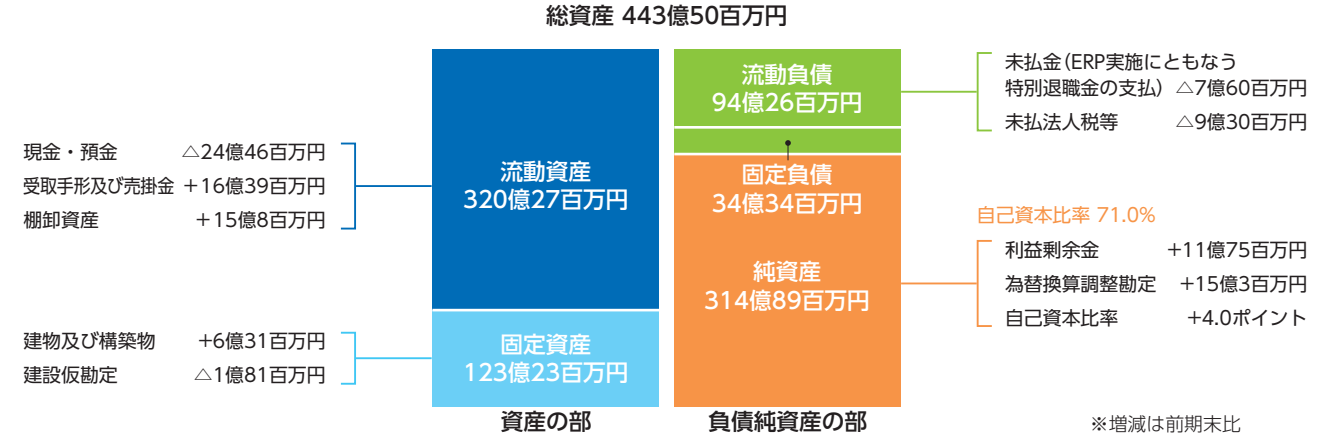
#### 営業利益の増減要因

- 販売数量の増加
- 前期実施した早期希望退職による固定費削減効果
- 為替差益による押し上げ効果
- 部材価格および輸送費の増加
- 販管費の増加



### 要約貸借対照表

健全なバランスシートを維持



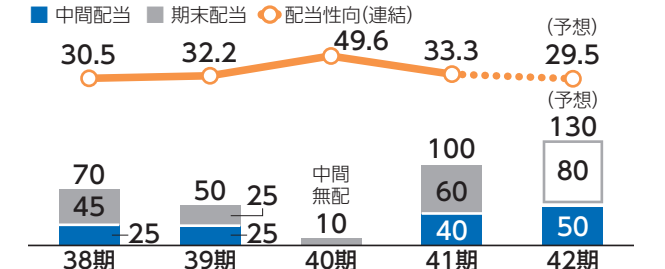
### 株主還元

中間配当は増配 中間配当 1株につき 50円

当社では、連結利益に対する配当性向30%もしくは株主資本配当率(DOE)2%以上の両基準で算出した数値のいずれか高い金額を基準に、安定した金額を継続的に実施することを目標として、今後の事業展開を総合的に勘案の上、決定したいと考えております。

中間配当につきましては、期初予想どおり50円とさせていただきます。期末配当については、80円とし、1株当たりの年間配当は130円となる予定です。

### 1株当たり配当金/配当性向(連結)



### 第42期 連結業績予想(8月5日修正公表)

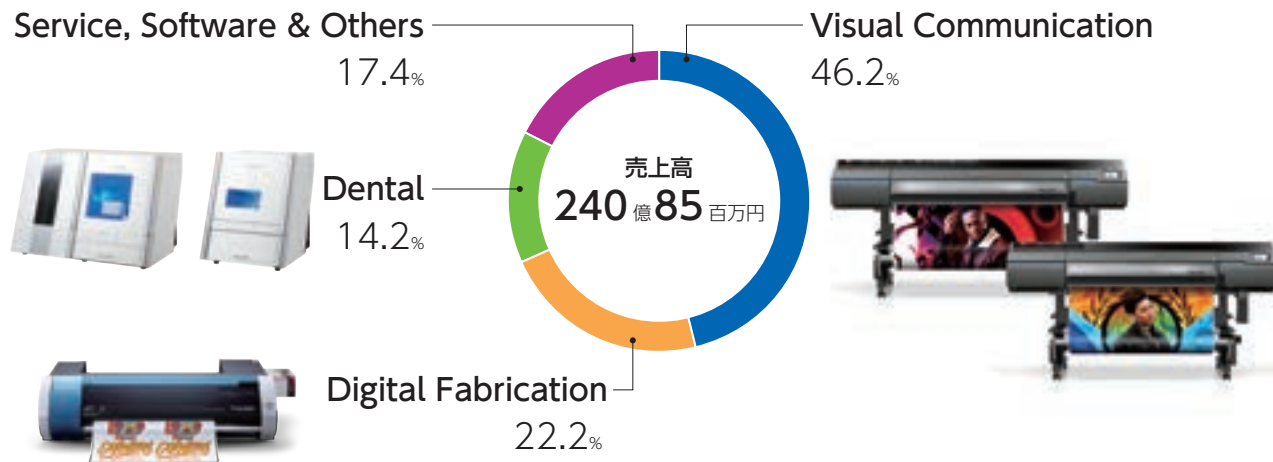
- 増収増益を想定
- 部品調達難と部材価格高騰を反映

各事業分野の需要は堅調である一方で、部品調達難による販売機会の損失リスク、部材価格や海上輸送費の高騰が想定以上に続いていることから、売上については価格転嫁を織り込みます。さらに、期初想定から大幅な円安が進行していることから下期の想定為替レートを見直し、通期では増収増益を見込んでおります。部材価格や海上輸送費などの高騰は継続することから、利益面の増加は限定的となる見込みです。

	第42期通期 連結業績予想
売上高	519億円
営業利益	76億円
経常利益	78億円
親会社株主に帰属する当期純利益	55億円

第3四半期以降の想定レート: 1米ドル=131円、1ユーロ=135円  
(期初は1米ドル=113円、1ユーロ=128円)

売上高構成比



**VC** Visual Communication (ビジュアルコミュニケーション)

従来の低溶剤プリンターのVC-SolventとUVおよびテキスタイルプリンターなどの非溶剤系プリンターVC-Otherで構成。インク  
の多様化とソリューション拡充により新市場の開拓と顧客基盤の強化を図り、収益確保を目指します。

**DF** Digital Fabrication (デジタルファブリケーション)

一人ひとりの顧客ニーズに合わせたパーソナライズ需要や、ニッチなニーズに応えるためのカスタマイズ需要などに対応する製品  
群により新たな市場・用途の創出を目指します。

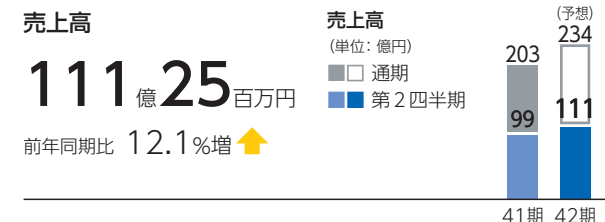
**Dental** Dental (デンタル)

デンタル(歯科医療)市場向け加工機を提供。先進国を中心に市場を拡大してきましたが、歯科補綴物製作フローのデジタル化の進  
展が見込まれる新興地域への展開を開始しています。あわせて歯科技工所だけでなく、歯科クリニック(歯科医院)への提案を進  
めていくことで、ビジネスの柱として育成していく分野です。

**SSO** Service, Software & Others (サービス・ソフトウェア&その他)

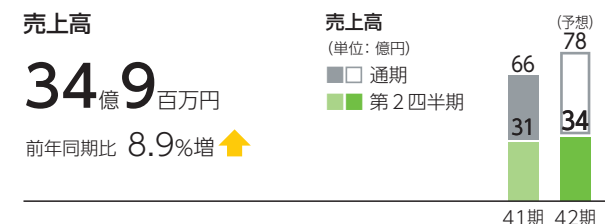
サービスパーツの供給および保守サービスの提供に加え、ソフトウェアによるコネクテッド関連サービスの提供によりSaaSビジネス  
の確立を目指します。

Visual Communication (VC)



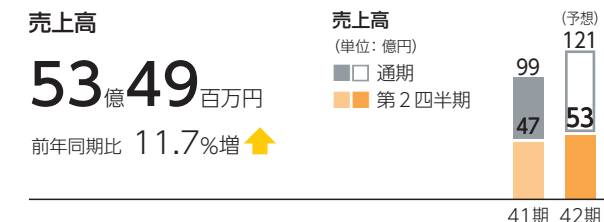
- サイン市場向け低溶剤プリンターの新製品と低溶剤インク  
の販売が堅調に推移しました。
- UVプリンター「LEC2シリーズ」とUVインクの販売が増加  
しました。

Dental



- 欧米を中心に、歯科技工所および院内ラボを有する歯科  
クリニックにおいてウェット式のデンタル加工機「DWX-  
42W」の導入が進みました。
- 前期に発売した新興国モデル「DWX-52Di」の販売が進み  
ました。

Digital Fabrication (DF)



- 卓上型低溶剤インクジェットプリンター「BN-20A」の販売が  
増加しました。
- カスタマイズ用途として欧州を中心に展開してきたCo-  
CreationモデルのUVプリンター「LEC2 Sシリーズ」を北米  
やアジアなど販売エリアを拡大し、売上に大きく貢献しま  
した。

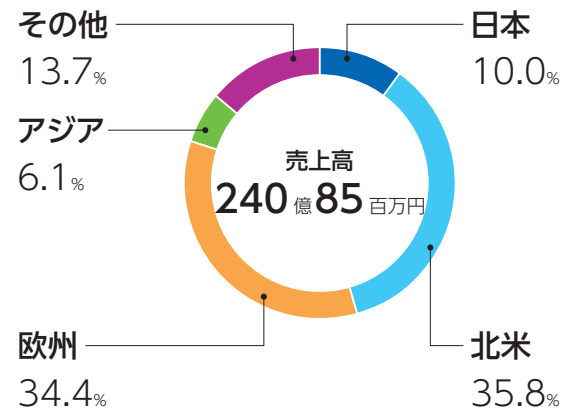
Service, Software & Others(SSO)



- サービスパーツの販売は前期並みとなりました。
- 売上に含む送料およびその他保守売上などが増加しま  
した。

## グローバルネットワークを通じて、200以上の国と地域に製品と サービスを提供しています

売上高構成比



### アジア



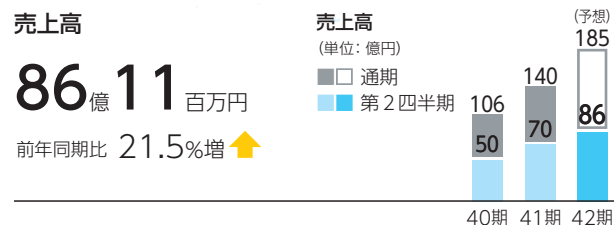
- インドでは、Dentalにおいて販売チャネルの整備拡充が進み、デンタル加工機の販売が大きく増加しました。
- ロックダウンが実施された中国の販売は、前年同期を大幅に減少しました。

### 日本



- VC** サイン市場向け低溶剤プリンターの新製品を中心に販売が増加しました。
- VC** リテイル市場向け卓上型UVプリンターおよび3次元切削加工機の販売が増加しました。
- Dental** 保険適用範囲が拡大したことから、小型デンタル加工機の販売が増加しました。

### 北米



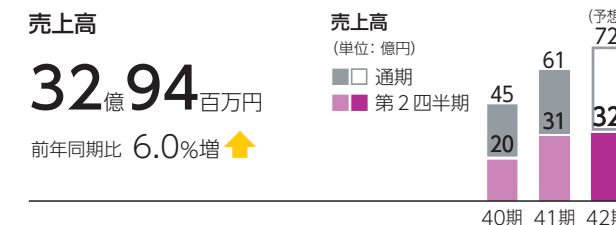
- DF** 小規模事業向けに卓上型低溶剤インクジェットプリンターの販売が大きく増加しました。
- DF** Co-Creationモデルのフラットベッド型UVプリンターの販売が好調に推移しました。
- Dental** デンタル加工機の主力機種の販売が好調でした。
- VC** 溶剤インクやUVインクなどのサプライが増加しました。

### 欧州



- VC** サイン市場向け低溶剤プリンターの新製品とUVプリンターの販売が増加しました。
- DF** Co-Creationモデルのフラットベッド型UVプリンターの販売が増加しました。
- Dental** デンタル加工機の販売がロシア以外の地域で前年同期を上回りました。

### その他



- ブラジルを含む中南米の販売が前年同期を上回りました。
- オーストラリア、中東地域ではデンタル加工機の販売が増加しましたが、サイン市場向け低溶剤プリンターが減少しました。

## UVプリンターで葛飾北斎最大の天井絵を再現

当社は、東日本電信電話株式会社が主催し、株式会社NTT ArtTechnologyが企画運営する「Digital×北斎」特別展で公開された、葛飾北斎の岩松院本堂天井絵「鳳凰図」（八方睨み鳳凰図）の高精細デジタル復元画制作に協力いたしました。日本各地の文化財をデジタル化することで、場所や時間を選ばずに芸術文化を楽しめる環境を提供し、さらには地域の活性化を目指す「分散型デジタルミュージアム構想」の一環で行われているものです。「鳳凰図」は、岩松院本堂の天井画として知られ、葛飾北斎最晩年の名作であり、最大（奥行5.5m×間口6.3m）の作品です。今回の復元画の出力にあたり、鳳凰の赤色や絵の具の質感、筆遣いの再現が求められたことから、特殊印刷が可能なUVプリンター「LEC2-640」を採用しました。デジタル技術を活用して、アートや文化を継承していきたいという本構想のコンセプトは、人々の創造性を大切にしながらビジネスを展開している当社と共通点が多く、プロジェクトに参加できたことに大きな意義を感じるとともに、今後もUVプリンターの可能性を広げてまいります。



VersaUV LEC2-640



詳しくは、当社ブログにてご紹介しております。

<https://www.rolanddg.com/ja/blog/220620-reproducing-the-largest-ceiling-painting-by-hokusai-using-uv-printers>



## タイ製造子会社が安全管理システムの構築および運用において最高賞を受賞

タイの製造子会社Roland Digital Group (Thailand) Ltd.が同国の労働省監督下にあるタイ労働安全衛生研究所(T-OSH)が主催する第34回全国労働安全衛生フェア(THAILAND SAFE@WORKS #34)にて、「労働安全衛生マネジメントシステム基準の導入」の最高賞プラチナムレベルを受賞しました。T-OSHiは、雇用者、労働者、官民の関係者の労働安全への意識向上を目的に、毎年タイ国内のすべての企業を対象にしたコンテストを実施しています。同プロジェクトは、労働安全および労働環境に関するマネジメントシステム基準にしたがい、組織・仕組み・運用について審査され、プラチナム、ゴールド、シルバー、ベーシック、スタートアップの5段階でランク付けをされます。2021年度の参加企業は177社、そのうちすべての評価基準を満たした27社にプラチナムが授与されました。Roland Digital Group (Thailand) Ltd.では、引き続き、従業員の安全と健康維持を確保するべく労働安全衛生活動を展開してまいります。



詳しくは当社ホームページにてご紹介しております。

<https://www.rolanddg.com/ja/news/2022/220707-roland-dg-thailand-receives-the-platinum-award-at-the-34th-thailand-safe-works-fair>



## VC-Sol TrueVIS

VG3-640 / VG3-540 / SG3-540 / SG3-300

2022年3月23日発売

広告・看板製作用途の低溶剤インクを搭載した大判インクジェットプリンターの主力製品群で、2016年の初代モデル発売以来、累計出荷台数23,000台を超える「TrueVISシリーズ」の最新モデル。シリーズ最上位モデルとなる8色インク対応の「VG3シリーズ」と普及価格モデルの「SG3シリーズ」、計4機種を世界同時発表しました。最高画質のプリントのさらなる追求として、新プラットフォームを採用し、色域の広いビビットな色表現と滑らかな色の変化も可能にしました。新プラットフォームにより、今後の製品開発の効率化と開発コストの削減を目指すとともに、お客さまのニーズに寄り添いプリントビジネスの可能性を開拓してまいります。



VG3-640



SG3-540

## 日本最大級の店舗総合見本市に「VG3シリーズ」登場

2022年3月1日～4日、東京ビッグサイトにて開催された日本最大級の店舗・商空間の装飾向けの総合見本市「Japan Shop2022」に「VG3シリーズ」を出展し、大判プリンターで出力した店舗・イベント用のサインや壁紙、小型プリンターを活用した店頭でのグッズのパーソナライズ事例などを提案しました。コロナ禍で中止が続いていた展示会が再開し、当社では対面によるイベントへの出展は2年ぶりとなりました。今後も対面、オンライン問わず、お客さまとの対話の場として価値創造に取り組んでまいります。



## VC-Other EU-1000MF

2022年3月30日より各地域で順次販売を開始

UVインクによる幅広い素材へ高画質印刷を可能にした、フラットベッド型大判UVプリンター「EUシリーズ」の4色対応モデル。2021年7月より6色モデルを東南アジアおよび台湾で先行販売をしていた同シリーズに4色モデルを追加するとともに、販売エリアを中南米地域にも拡大。店舗やイベントの装飾、インテリアデコレーション、小ロット多品種のオリジナルグッズなど、多彩なアプリケーションに対応する同モデルは、広告看板製作の需要が伸びている経済成長の著しい地域におけるビジネス拡大に貢献してまいります。

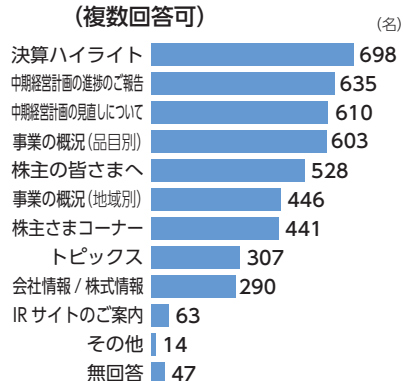


EU-1000MF

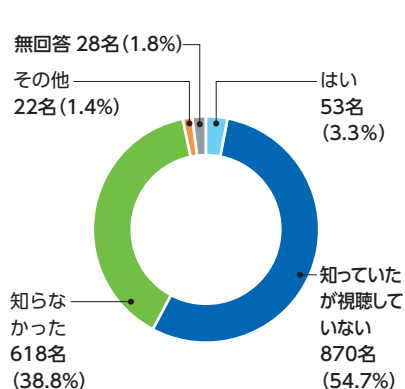
## ✍️ 株主さまアンケート集計結果

第41期DG Value Newsにて実施させていただきました株主さまアンケートでは、1,591名(10.3%)の株主さまにご回答をお寄せいただきました。心からお礼申し上げます。ここにアンケート結果の一部をご紹介します。

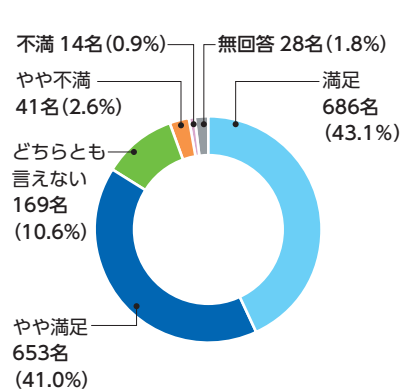
### Q1 本誌をお読みになり、興味を持たれた項目をお聞かせください。(複数回答可)



### Q2 株主総会のライブ配信は視聴されましたか?



### Q3 当社株主優待の感想をお聞かせください。



### その他ご意見・ご要望

- タイ工場の活躍を紹介してもらいたい。
- 当社製品がどのような企業に導入されているかを知りたい。
- 顧客が喜ぶユニークな製品の提案を期待しています。
- SDGsへの貢献に期待しています。

### ● 株主アンケートのお願い

当社では、株主の皆さまからの声をもとに、IR活動の充実を図っていきたくと考えております。回答方法につきましては、同封のアンケート葉書を郵送いただくか、もしくはオンラインでの回答も承っております。どちらか一方をお選びいただければ幸いです。皆さまからのご回答をお待ちしております。

アンケートサイトURL

<https://forms.office.com/r/6pVD8SnNTq>

※オンラインでの回答は1回限りとなります。

※「送信完了しました」の画面が出るまで、確認をお願いいたします。



## 株主総会のご報告

2022年3月24日午後1時より、オークラアクトシティホテル浜松において、第41期定時株主総会を開催しました。決議事項の4議案(「剰余金の処分の件」、「定款一部変更の件」、「取締役6名選任の件」、「監査役1名選任の件」)につきましては、原案どおり承認可決され、午後2時5分に閉会いたしました。当日は、33名の株主さまにご出席いただき、5名の方より中期経営計画などについてご質問やご意見をいただきました。コロナ禍での開催となり、感染防止対策に努めるとともに、政府による外国人の新規入国制限の緩和がされたことから、2年ぶりに海外在住の取締役の会場出席が実現しました。変化の激しい経営環境ではありますが、最適な株主総会の開催と株主さまとの対話強化を目指してまいります。



株主総会の様子

株主総会の動画を当社ホームページより配信しておりますので、ぜひ、ご覧ください。



## 株主優待品 寄付のご報告

2021年12月31日現在の株主さまにお送りしました「株主優待カタログ」において、「豪雨、震災などで被災した地域の子供たちへの支援」への寄付を募集させていただいたところ、多数の株主さまにご賛同いただき、54,480円を認定NPO法人カタリバへ寄付させていただきました。また、株主優待権利未執行分につきましては、「新型コロナウイルス感染症の対策支援」として浜松市および日本赤十字社への活動支援としてそれぞれ301,940円、合計603,880円を当社名義で寄付させていただきました。多数の株主さまのご芳志を賜り、厚くお礼申し上げます。



カタリバ感謝状



浜松市感謝状

## 本社移転統合および新社屋建設のお知らせ（2023年10月移転予定）

当社は、本社を生産および開発機能を持つ都田事業所へ移転し、これまで浜松市内2カ所に分かれていた本社と都田事業所の拠点を統合いたします。これにともない、老朽化したR&Dセンターを建て替え、開発・管理・営業部門の機能を結合した本社新社屋を建設いたします。

新社屋では、屋上に太陽光発電設備を配置するとともに、最新鋭の省エネ設備などを導入し、エネルギー消費量の75%削減を実現するNearly ZEB認証\*の建物となります。さらに、南海トラフ地震などの対策として、全国基準に対して1.5倍の安全性を確保した耐震性能を施します。また、コロナ禍を契機に働き方改革が進んだことからオフィスの在り方を見直し、オフィスワークと在宅勤務のハイブリッドな働き方を考慮した設計を採用いたします。

当社スローガンのひとつである「創造の喜びを世界にひろめよう」のもと、円滑なコミュニケーションにより、チームビルディングを推進できる環境を創り上げ、新社屋をワクワクを発信する基地として活用してまいります。また、拠点統合により業務効率の向上および維持管理コストの削減を図ってまいります。



※完成イメージ



### ■ 新社屋概要

所在地	静岡県浜松市北区 新都田一丁目1番3号
建築構造	RC構造 3階建
着工時期	2022年 9月
竣工予定時期	2023年 7月
移転予定時期	2023年 10月
投資予定額	約2,950百万円 (建物・設備)

※Nearly ZEB・ZEBは、「Zero Energy Building」の略で、快適な室内環境を実現しながら、創エネと省エネの技術を組み合わせることで、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目標とした建物。Nearly ZEBは、75%以上削減を実現する。

### ■ 会社概要

商号	ローランド ディー.ジー.株式会社
設立	1981年5月1日
資本金	3,668,700,000円
従業員数	1,143人(連結)
本店所在地	静岡県浜松市北区新都田一丁目6番4号

### ■ 取締役および監査役

代表取締役 社長執行役員	田 部 耕 平
取締役 常務執行役員	上 井 敏 治
取締役 常務執行役員	アンドリュー・オランスキー
社外取締役*	細 窪 政
社外取締役*	岡 田 直 子
社外取締役	ブライアン・K・ヘイウッド
常勤監査役	鈴 木 正 康
常勤監査役	長 野 直 樹
社外監査役*	松 田 茂 樹
社外監査役*	本 田 光 宏

※(株)東京証券取引所が定める独立役員です。

### ■ 執行役員

常務執行役員	尾 藤 寿
常務執行役員	小 川 和 宏
執行役員	倉 田 裕 司
執行役員	香 下 隆 明
執行役員	トニー・ミラー

### ■ 連結子会社

海 外	15 社
国 内	1 社

### ■ 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日
定時株主総会開催時期	3月中
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 12月31日
	期末配当 12月31日
	中間配当 6月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告します。  
当社の公告は電子公告とし、インターネットホームページに掲載します。  
[www.rolanddg.com/ja/investors/](http://www.rolanddg.com/ja/investors/)  
※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関

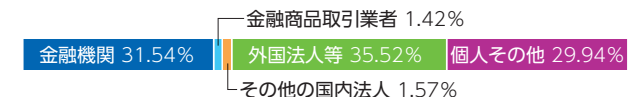
### ■ 株式の状況

発行可能株式総数	71,200,000 株
発行済株式の総数	12,656,311 株
株 主 数	15,506 人

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,532,600	20.01
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,078,100	8.52
TAIYO HANEI FUND, L.P.	891,700	7.05
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	852,400	6.74
TAIYO FUND, L.P.	439,300	3.47
富岡 昌弘	326,900	2.58
RE FUND 107-CLIENT AC	267,000	2.11
ローランド ディー.ジー.社員持株会	232,154	1.83
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	172,600	1.36
ローランド株式会社	127,300	1.01

※持株比率は発行済株式の総数から自己株式408株を除いた数に基づき算出しております。  
※持株比率の計算上、役員向け株式給付信託および従業員向けインセンティブ・プラン(株式給付型ESOP)の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が所有している当社株式192,100株を含めて計算しております。

### ■ 所有数別状況



※自己株式408株は「個人その他」、証券保管振替機構名義株式8,500株は「その他の国内法人」に含まれています。  
※記載比率は、小数点第2位未満を四捨五入して表示しています。

### ■ 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711(通話料無料)  
[受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)]  
ホームページ [www.tr.mufg.jp/daikou/](http://www.tr.mufg.jp/daikou/)  
IRユニット TEL 053-484-1400

### ■ 本誌に関するお問い合わせ先

(ご注意)  
1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り扱いいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。